

July.2025



K-RIP会員のご提案を
インドネシア語、ベトナム語、
タイ語、中国語（繁体）で
ご覧いただけます。



環境エネルギービジネスを九州から世界へ



K-RIP supports the Sustainable Development Goals

We Support the Environmental Industry
Now & in the Future

深刻な公害を克服した九州

1960's

九州地域、特に北九州地域は日本の四大工業地帯の一つとして、重化学工業を中心に発展し、高度経済成長を牽引した一方で激しい公害をもたらしました。大規模工場が集積する「城山地区」では、1965年に年平均80t/km²/月という日本一の降下ばいじん量を、洞海湾は1969年の調査で溶存酸素量0.6mg/l、化学的酸素要求量（COD）48.4mg/lを記録し、大腸菌さえずめない「死の海」と言われました。



60~70's

婦人会の工場視察



婦人会の研究発表会



企業との公害防止協定(1967)



この公害に、こどもの健康を心配した母親たちが立ち上がりました。住民運動や報道が社会の問題意識を高め、企業や行政の公害対策強化を促したのです。

市民、企業、行政が一体となって環境改善に取り組んだ結果、環境は急速に改善され、1980年代には、環境再生を果たした「奇跡のまち」として国内外に紹介されるようになりました。

2020's

現在、九州は、北九州や水俣などの公害克服の経験を通じて、高度な環境・リサイクル技術が蓄積し、特色ある環境関連企業が集積する地域となりました。また、太陽光、地熱、バイオマス等豊富な再エネ資源を活用した再エネ導入（全国シェア約2割）や関連技術でも他地域を先導している他、水素エネルギーの研究開発や、PVメンテ・リサイクルなど、先駆的なプロジェクトも進められています。さらに、経済発展が進むアジア各国からの視察や商談申込みも増加しています。



九州地域の環境エネルギー関連産業の分布

(株)アステック入江（北九州市）
都市鉱山、塩化鉄液リサイクル



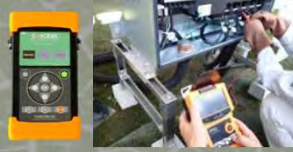
廃基板等から貴金属回収

(株)くりんか（宗像市）
石炭灰・鉄鋼スラグリサイクル



透水・保水性舗装骨材に再利用

PV-ams（福岡市）
太陽光発電O&M



太陽光発電メンテナンス

協和機電工業(株)（長崎市）
水処理プラント設計・製造



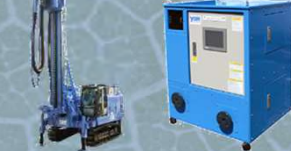
海水淡水化プラント

ハズテック・技術センター(株)（佐世保市）
先端環境・エネルギー技術実証



有機廃棄物分解装置

(株)ワイビーエム（唐津市）
ファインバブル、地盤改良



地盤改良機 UFB発生装置

フワリスト大牟田（大牟田市）
紙おむつリサイクル



紙おむつリサイクルプラント

(株)コファクトリー（熊本市）
次世代省エネ空調機器



輻射式省エネ空調機器

(株)FKGコーポレーション（八代市）
灰処理、再生路盤材



凝集剤 再生砕石

(有)松山農産（薩摩川内市）
バイオマス循環技術



堆肥化プラント

清本鉄工(株)（延岡市）
食品残渣リサイクルプラント



食品残渣用ラボクッカー

霧島酒造(株)（都城市）
焼酎かすバイオマス発電



焼酎かすバイオマス発電設備

北部エリア

西部エリア

中央部エリア

南部エリア



水素自動車

② 海水淡水化施設



① 北九州エコタウン



④ 大牟田エコタウン



⑤ 水俣エコタウン



⑥ 鶏糞発電



③ 水素エネルギー供給システム

西部エリア

造船技術を応用した水処理プラント製造、汚泥処理研究から生まれたファインバブル技術など、経済的波及効果の高い環境関連ものづくり企業が集積



家電リサイクル作業

北部エリア

公害克服等を通じた高度な環境浄化、廃棄物処理、リサイクル技術が蓄積。PVメンテナンスなど再エネ関連技術も集積しており、先駆的な取組も進行中

中央部エリア

エコタウンを中心とするリサイクル関連企業の集積に加え、省エネ機器、環境浄化資材などでアジア展開を目指す研究開発型企業も立地

南部エリア

盛んな一次産業を背景に、豊富な再エネ資源を活用した先駆的なエネルギー利用、環境技術の異分野利用などが進展

K-RIPの設立・発展と組織体制

九州環境エネルギー産業推進機構（通称：K-RIP）

日本最大級の
環境エネルギーセクター支援組織

（Kyushu Renewable energy and environmental Industry Promotion association）

【目的】 環境・リサイクル・エネルギー関連産業に携わる産学官金の横断的組織として、九州地域に蓄積された関連技術やノウハウを活かし、新事業等の創出を行うことで、九州地域を世界に通用する競争力を有した環境・エネルギー産業の先導的地域とする。

環境・エネルギー分野のできごと

FY

K-RIPに関わる動き

北九州エコタウン承認

'97

'97

'97 九州地域リサイクル促進協議会（九州経済産業局内）

1999 九州地域環境・リサイクル産業交流プラザ 設立



循環型社会元年

「循環型社会形成推進基本法」等環境・リサイクル関連法整備

'00

'00

'00 第1回九州エコタウン大学（人材育成プログラム）

産業クラスター計画開始

'01

'01

'01 クラスター計画全国197プロジェクトの1つに採択

環境省発足

'01

'02

'02 海外との交流を開始（中国ミッション派遣）

京都議定書批准（05年発効）

'02

'05

'04 九州環境クラスター拠点組織間連携強化事業

エネルギー政策基本法成立

'02

'05

'05 クラスターマネージャー配置開始

FIT法施行（再生エネ固定価格買取制度）

'12

'08

'08 国際ビジネス本部会設置 アジア展開支援を本格化

小型家電リサイクル法施行

'12

'12

'12 ASEAN交流事業を開始

国連サミットでSDGs採択

'15

'15

'15 環黄海経済・技術交流大賞

COP21で「パリ協定」採択（16年発効）

'15

'15

'15 地域産業支援プログラム表彰 経済産業大臣賞

2016 九州環境エネルギー産業推進機構に改編

九州ソーラー＆クリーンエネルギーネットワーク（SONEQ）と合併



第五次環境基本計画閣議決定

'18

'16

'16 環境ビジネス異業種交流会「エコ塾」開催100回記念

第五次エネルギー基本計画策定

'18

'19

'19 K-RIP設立20周年

2050年カーボンニュートラル宣言

'20

'21

'21 企画部会設置（3部会統合）

GXビジョン2040閣議決定

'25

'24

'24 K-RIP設立25周年記念第150回「エコ塾」開催

K-RIP組織体制

K-RIP戦略会議

※戦略会議は必要に応じ開催し、
中長期的方針を協議

会長
清本鉄工(株)
代表取締役社長
清本 邦夫

顧問

副会長

理事

監事

企画部会（2021/7～）
部会長

K-RIP事務局

※（一財）九州オープンイノベーションセンターが運営

会員

3

枠内は役員会メンバー

【2024年度】K-RIP会員：268会員

<法人会員（企業等 166社）の事業分類>

産業廃棄物処理・リサイクル : 23%

再生可能エネルギー、省エネルギー : 21%

環境関連素材 : 12%

廃棄物処理、リサイクル装置 : 7%

その他 : 37%

<法人以外に、行政等 66、大学等 13、個人 23>

K-RIP会員企業の技術領域



K-RIPの主な事業

九州地域を世界に通用する競争力を有した
環境・エネルギー産業の先導的地域へ

発信する

- ・ K-RIPが実施するイベントなどの情報を発信
- ・ 最新の施策情報、業界動向、先進事例等の情報提供
- ・ 地域内外の技術ニーズ動向把握・発信と会員企業のマッチング

つくり・育てる

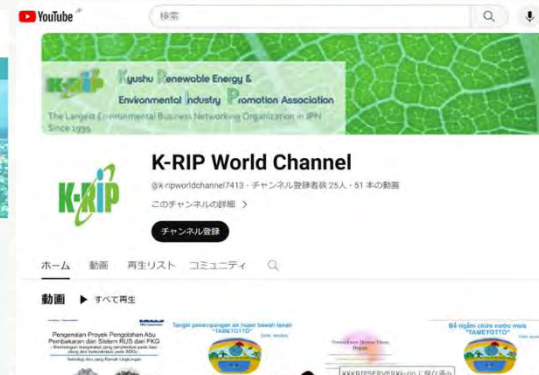
- ・ 情報提供・マッチングから新規事業開発に向けた調査等を支援
- ・ 外部資金の獲得や他機関との連携を含めた調査・開発を支援
- ・ ネクストリーダー・若手の育成と人的ネットワークの形成

つなぐ

- ・ 環境エネルギー産業の課題解決と新事業創出に向けたテーマを発掘
- ・ 共同研究や業務提携等のプロジェクトチームを組成
- ・ ビジネスモデルや販路拡大等の出口戦略策定・実施を支援
- ・ ASEANや台湾等地域など、1社単独では難しい海外展開を支援

発信する

メディアミックスによる情報発信事業



ホームページから情報発信

- ・ 各種イベント、セミナー情報の発信や最新情報が配信されるメルマガの登録などができます。
- ・ 会員データベースにアクセスし、事業内容を確認できます。

K-RIP



YouTubeを活用した情報発信

- ・ YouTubeに開設した「K-RIP World Channel」に、会員企業の事業紹介動画（ベトナム語、タイ語、中国語、インドネシア語）を掲載しています。
- ・ 会員企業と現地企業とのオンライン商談等に活用しています。

K-RIP World Channel



K-RIPの主な事業

発信する



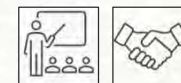
エコ塾の開催

新たな学び、出会い、事業の種がある

九州の環境エネルギービジネス最前線！

- ・環境エネルギー分野等に関する新しい潮流や先進事例の情報発信、関係者とのネットワーク拡大による新たなアライアンスの形成を目指して開催しています。

情報提供 & マッチング事業



エコ塾の講演テーマ一例

第1回 2007.6.6

(雨傘拭取り器、ソーラーLED街路灯)

第21回 2009.2.4

(バイオマスタウン構想、利活用事例)

第42回 2010.11.10

(ミドリムシの活用、黒糖もろみ化粧水)

第62回 2012.7.24

※拡大版エコ塾
(廃食油燃料化、竹粉利活用、マイクロ水力発電、太陽熱利用)

第100回記念エコ塾 2016.9.9

基調講演：「環境ビジネス最新動向と今後の方向性」
(セルロースナノファイバー、太陽光発電O&M、環境ビジネス海外展開、自治体発電力売買事業会社、バイオマス産業都市、金融機関による環境ビジネス支援)

第120回 2018.12.6

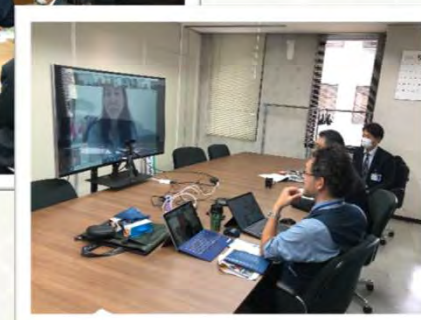
基調講演：「第5次エネルギー基本計画における再エネ」
(バイオガス事業、地中熱利用)

第145回 2023.12.7

(環境分野の人材育成)

(R7.7月時点 152回開催)

エコ塾



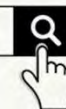
(オンライン・オフライン対応)

各種マッチング・個別対応

- ・会員の要望に応じてパートナー候補の探索や面談アレンジ、事業課題解決に向けた専門家の紹介、各種支援施策等のご紹介もおこなっています。

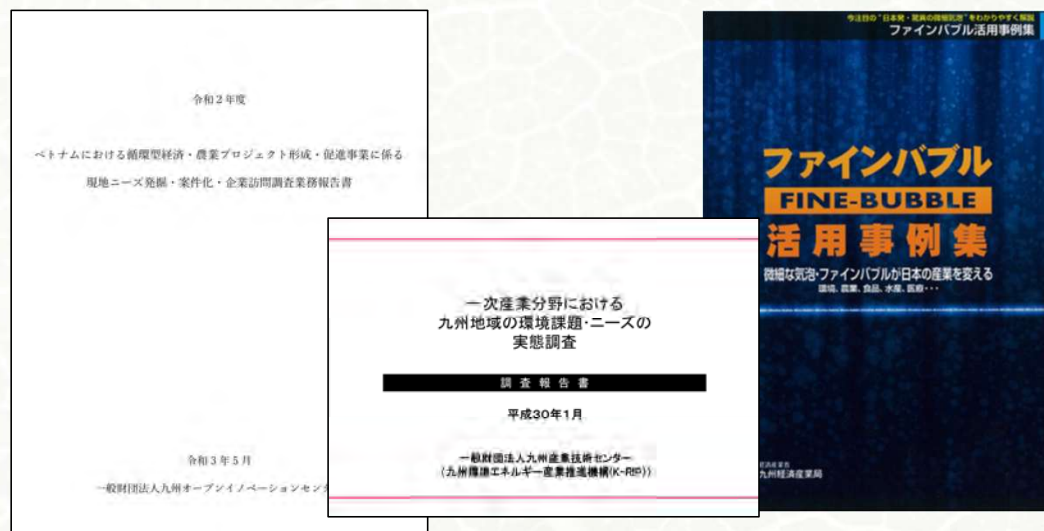
(単なる売り先の紹介は行っていません)

K-RIP 問い合わせ



K-RIPの主な事業

つくり・育てる



市場調査の実施

- ・新規事業の開発や既存事業の成長に向けた市場調査を、会員のニーズに応じて国内外で実施し会員にフィードバックします。
- ・調査結果等をベースにした、新事業のスタートアップを支援します。

市場調査、試作/技術開発



試作/技術開発支援

- ・市場調査等によるニーズや課題の把握から、仮説の検証、小規模な試作・改良等をお手伝いします。
- ・試作等をベースにした、本格的な技術開発プロジェクト及び外部機関も巻き込んだ開発チームの立ち上げ、外部資金獲得等を支援します。

K-RIPの主な事業

つくり・育てる



大学生との交流事業

- ・近畿大学及び北九州市立大学の協力のもと、九州の環境産業の最新動向等を提供する15回にわたる講座「環境と社会～九州環境ビジネス概論～」を、会員企業等を講師に開催しています。
- ・会員企業にとっては、認知度向上や大学生との交流機会創出につながり、また学生にとっては、カーボンニュートラルの理解や社会・企業の実情を知る良い機会になっています。

人材育成事業



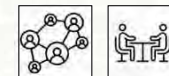
研修交流会

- ・自社のGHG排出量の算定など脱炭素推進人材の育成や、他社とのネットワーク構築を目指している企業・団体を対象に実施しています。
- ・過去の研修テーマ
『脱炭素の入り口を理解し、仲間づくりのきっかけとなる研修交流会 R6.2.14開催』
『カーボンニュートラル事業の創出に向けたアイデアソン R6.7.11開催』

K-RIPの主な事業

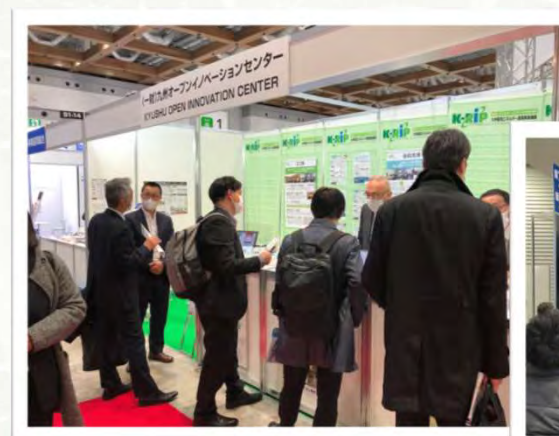
つなぐ

プロジェクト・研究会組成、販路開拓



プロジェクト・研究会組成支援

- ・環境エネルギー産業分野の共同研究や業務提携等のプロジェクトチームの組成をお手伝いします。
- ・課題解決に向けて必要なメンバー等を探し出し、研究会を組成、ビジネスモデルや出口戦略の策定・実施を支援します。



販路開拓支援

- ・販路拡大に向けた関連分野への展示会出展や展示会場でのセミナー等開催によるPR（オンライン配信含む）を支援します。
- ・必要に応じて、個別の販路拡大パートナーの探索やマッチングも実施します。

K-RIPの主な事業

つなぐ



海外展開支援

- ・ASEANや台湾等の地域を対象に、現地調査や個別商談・マッチングの実施など会員の個別要望に応えるカスタマイズ型ミッション派遣により、企業のニーズにあった海外展開支援を行っています。（オンライン対応可）

海外展開



主な展開支援対象地域



ベトナム（交流開始年度：2015年）

高い経済成長率を誇るベトナムでは、成長に伴って排出される廃棄物の処理やリサイクルニーズが高まっています。また人口増加の一方で高まる安心・安全な農作物生産に資する技術も求められており、現地実証等を進めています。



台湾（交流開始年度：2016年）

九州とほぼ同じ面積の台湾では、資源の99%を輸入に頼っているため、資源循環や風力・太陽光発電等再エネ関連の連携ニーズが高く、この分野におけるK-RIP会員との共同プロジェクトも進められています。



インドネシア（交流開始年度：2019年）

2.7億人の人口と世界最多の島嶼を抱えるインドネシアでは、ジャカルタ及びジャワ島への過度な集中回避と国内格差是正のため首都移転が計画されています。これに伴う新たな事業機会はもとより、豊富なバイオマス資源を活用したビジネスや自然災害多発地域ならではの防災技術ニーズ等があります。



会費（1口）

- 法人会員 年間6万円
- NPO法人会員 年間1万2千円
- 個人会員 年間6千円

- インターネットから
公式HPより「入会申込書」がダウンロードできます。
記入後に郵送・E-MAILで事務局にお送りください。
- お電話から
まずは、K-RIP事務局までご連絡ください。
※相談をご希望の方には、マネージャーが対応いたします。



九州環境エネルギー産業推進機構
〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目7番25号
(株)正興電機製作所本社ビル 本館2階
TEL: 092-474-0042 FAX: 092-985-0055
E-mail: info@k-rip.gr.jp